

第3回渋川市子ども・子育て会議 会議録

項目	内容	
開催日時	令和元年10月30日(水) 午後4時00分から午後5時15分まで	
開催場所	渋川市役所(本庁)3階 第2会議室	
出席者氏名	委員	17名
	事務局	7名 福祉部長 こども課長 少子化対策係 係長、係員2名 子育て支援係 係長 子育て支援総合センター センター長
	その他	1名 計画策定コンサルティング (株)アールピーアイ栃木
欠席者氏名	3名	
議題	<p>【渋川市子ども・子育て会議委員の委嘱状交付】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 委嘱状交付</li> <li>2. あいさつ</li> <li>3. 自己紹介</li> </ol> <p>【渋川市子ども・子育て会議】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 説明 渋川市子ども子育て会議について</li> <li>3. 議事 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 会長・副会長の選出</li> <li>(2) 第2期子ども・子育て支援事業計画案について</li> <li>(3) 「伊香保保育所」及び「かに石幼稚園」の認定こども園移行について</li> </ol> </li> <li>4. その他</li> <li>5. 閉会</li> </ol>	

発言者	議題・発言内容及び決定事項
	<p style="text-align: center;">【渋川市子ども・子育て会議委員の委嘱状交付】</p> <p><u>1. 委嘱状交付</u></p> <p><u>2. あいさつ</u></p> <p><u>3. 自己紹介</u> 各委員及び事務局より自己紹介</p>
<p>会長</p> <p>委員</p>	<p style="text-align: center;">【渋川市子ども・子育て会議】</p> <p><u>1. 開会</u></p> <p><u>2. 説明</u> 渋川市子ども子育て会議について、事務局より説明</p> <p><u>3. 議事</u></p> <p style="padding-left: 2em;"><u>(1) 会長・副会長の選出</u> 事務局一任により、斎藤周会長、前田由美子副会長が選出された。</p> <p style="padding-left: 2em;"><u>(2) 第2期子ども・子育て支援事業計画案について</u> (資料1) 第2期渋川市子ども・子育て支援事業計画骨子 (資料2) 第2期渋川市子ども・子育て支援事業計画案 (資料3) 市民意見公募案件 (資料4) 令和元年度第2期渋川市子ども・子育て支援事業計画策定スケジュール 事務局より説明</p> <p>ご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。</p> <p>P30、第3章、第3節、基本目標7. 要保護児童への対応等きめ細やかな取組の推進において、「また、ひとり親家庭の自立に…」という文章がありますが、P31、第4節、基本目標7では、「2. 母子家庭等の自立支援の推進」となっているので、表現を統一したほうが良いと思います。</p>

事務局	<p>国の制度による母子家庭等自立支援事業という事業があるので、そちらと整合性を図りながら改めて検討したいと思います。</p>
会長	<p>母子家庭等の「等」には父子家庭も含まれているのでしょうか。</p>
事務局	<p>ひとり親世帯という意味合いになると思います。</p> <p>P51、第5章、第2節、1.教育において、「■教育における量の見込み」の表で「1号」、「2号」という表記をしております。P53、「■教育・保育の認定区分別量の見込みと確保量」で各認定区分の説明をしておりますが、市民にわかりやすいように、P11、婚姻率・離婚率のような注釈をそれぞれの場所に入れていきたいと思っております。</p>
会長	<p>パブリックコメントを実施しますので、馴染みのない言葉について補足説明をすることは大切なことだと思います。</p>
委員	<p>子ども・子育て支援事業計画が正式に発刊されるのはいつ頃なのでしょう。</p> <p>前回の計画策定時に比べ、就労する母親が増えているということで子育て支援のメニューも増えると思います。その中でも「連携したネットワークづくり」ということがキーワードになると思いますが、子どもが生活する場である幼稚園や保育園、小学校、地域の図書館などとの連携はどのような見通しをたてているのでしょうか。特に学校との連携については計画にも多く出てきておりますが、各部門間での情報共有や同じような機関として使えると良いと思っております。</p> <p>P50、第4章、第7節、「3.障害児施策の充実」について、放課後等デイサービスはここに含まれないのでしょうか。</p>
事務局	<p>資料4に計画のスケジュールを記載しております。1月14日まで市民意見公募を実施し、その後最終確認作業に入ります。概ね2月中旬前にはまとめられると思うので、そのタイミングで子ども・子育て会議を開催し、最終的な確認、修正を加えたいと思っております。</p> <p>学校との連携について、事業ベースになっていないものは連携が目に見えにくくなっているため表記が難しい部分がありますが、学</p>

<p>委員</p> <p>事務局</p> <p>会長</p>	<p>校教育課や教育委員会等に確認をして、どのような連携ができるかを改めて確認したいと思います。</p> <p>放課後等デイサービスについても確認したいと思います。</p> <p>P 6、第2章、第1節、「(2) 総人口と年齢階層別人口の推計」について、渋川市は11年前に6市町村が合併しているため、地域によって差がでてきております。そのため、渋川市全体で考えるのではなく、地域性を考えた計画をたてても良いと思います。</p> <p>地域によって様々な格差があるため、旧市町村ごとに計画を作成できると良いのですが、今回は提供区域を一つとして考えております。計画の中で地域のバランスをみながら進めたいと思っております。</p> <p>地域ごとの特性があるので、そこに目配りをしたうえで計画をたてることは必要だと思います。</p> <p>他にご意見がないようであれば、次の議題に移りたいと思います。</p>
<p>会長</p> <p>委員</p> <p>事務局</p> <p>会長</p> <p>事務局</p>	<p><u>(3)「伊香保保育所」及び「かに石幼稚園」の認定こども園移行について</u></p> <p>(資料5)「伊香保保育所」及び「かに石幼稚園」の認定こども園移行について」</p> <p>事務局より説明</p> <p>ご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。</p> <p>公立保育園、公立幼稚園は順次認定こども園へ移行していくというご説明がありましたが、いつ頃という見通しはあるのでしょうか。</p> <p>老朽化を伴う施設については要検討ということではありますが、幼稚園と保育園の配置に関しては、現在、基準を検討しております。</p> <p>スケジュール的にはどのような見通しなのでしょうか。</p> <p>令和5年、6年を目処に認定こども園へ移行できればと考えておりますが、現在調整中です。</p>

委員	<p>幼児教育と幼児保育を一体的に進めていくという説明がありましたが、幼児教育と幼児保育の違いについて教えてください。</p>
事務局	<p>言葉としては分かれておりますが、幼保連携型認定こども園をはじめ、基本的な指針や教育要領等が徐々に似通ってきております。子どもの成長という単一の目線でみていければと思っております。</p>
委員	<p>内閣府では、幼児教育と幼児保育を分けずに考えて対応しております。幼児教育は幼稚園、幼児保育は保育園という見方をされがちなので、行政側も考えたほうが良いと思います。</p>
会長	<p>現在の保育園は教育機関としての役割も果たしております。教育機関としての側面を強く持っていると認識したうえで、子育てする親をサポートしていくということで、幼児保育と幼児教育を区別せずに進めていければと思います。</p> <p>資料5、かに石幼稚園の「食事提供（案）」について、最後の文章が切れてしまっておりますが、簡易的な「メニュー」でしょうか。</p>
事務局	<p>メニューです。失礼いたしました。</p>
会長	<p>他にご意見はありますか。</p> <p>一同、意見なし</p>
	<p><u>4. その他</u> 事務局より、委員報酬について説明</p> <p><u>5. 閉会</u> 以上をもちまして第3回渋川市子ども・子育て支援事業計画策定庁内検討委員会を終了させていただきます。本日はありがとうございました。</p> <p style="text-align: center;"><b>【閉会】</b></p>